

市民の風・北海道 今後の活動方針（案）

1. 市民の風とは何か（確認）

市民の風の目的は、憲法改悪の阻止、安保法制の廃止、立憲主義の回復のために、市民が政治に参加し、市民が望む政治を実現することです。

この目的達成のため、

- (1) 市民と野党の共闘をつくり、統一候補の実現をめざします。
- (2) 市民と野党の統一候補の議席獲得のために力を尽くします。
- (3) 市民の政治への参加をよびかけ、うながす取組みをします。
- (4) 市民の政治や選挙への関心を高めるための取組みをします。
- (5) この会と目的を共有する政党、労働団体、市民団体などと連携・協力し運動の輪を広げます。

◎ 前回総会で確認した申し合わせ

- ① 言い出しっぺからやる、一人でもやる
- ② 参加する団体・個人の違いを認め合い誹謗中傷はしない、
- ③ 「ゆるやかに・しなやかに・したたかに」そして「楽しく・面白く・愉快地」、で活動します。

2. 2022年参議院選挙への取組み

・衆議院で改憲勢力が3分の2を超えている状況の中で改憲への危機感も高まっています。今年の7月10日投票日と言われる参議院議員選挙は、なんとしてでも改憲勢力の3分の2割れをめざします。

・北海道は複数区であるが、立憲野党が力を競い合い、力を出し合って選挙区でも比例でも一つでも多くの議席を獲得できるよう支援していきます。

・そのためには市民の風と各政党・各候補との政策レベルでの合意が必要であり、北海道でのこれまでの市民と野党の合意を基礎に、市民と各政党・各候補との共闘合意を求めていきます。

・野党共闘分断を狙う自公勢力の攻撃も強まっています。私たちは立憲野党の一部を排除するような共闘体制には反対するとともに、すべての立憲野党に対して粘り強く共闘を求めていきます。

3. 野党共闘への取組み

- ① 道内の各小選挙区・地域レベルでの立憲野党と市民の連携を強化していきます。
- ② この6年間に北海道で築き上げてきた立憲野党と市民の繋がりや信頼関係をより深化させていきます。
- ③ そのために「各区の市民の会連絡会」と道内立憲野党との意見交換会を定期的で開催していきます。

・市民と立憲野党の共闘を追求するさいの「原則」は、「大異を保留にして大同」につくことです。そもそも共闘とは、考えの違うものが手をくむものであり、そこには大きな違いがあることが前提であり、しかし、同時に、大きな一致点があります。その一致点を作るために、局面ごとに考えながら野党共闘に取り組んで行きたいと思えます。

4. 市民の風の地力をつけましょう

① 事務局中心の活動から多くの会員がかかわる活動へ

事務局がその役割をしっかりと果たすことも必要ですが、会員の集まりを定期的に関開くなど、話し合いの場を多くし、会員が参加する場の拡大をめざします
可能であれば、課題別のグループ、チームを立上げて多様な活動をしましょう。

② 新しい市民の風の会員を増やしましょう。

この会の目的に賛同する人は自由に入会できます。入会は、ホームページからの入会申込みや「入会申込書」の提出などで受け付けます。この会からの退会も自由ですが、事務局に連絡が必要です。

③ 個人の意見発表、対話(会話)の道具としてホームページやフェイスブックなどの SNS を活用しましょう。

④ 市民運動の力の源泉は、その周りにいる人々との対話(会話)です。みんなで友人知人との対話(会話)を大事にしましょう。

⑤ 市民運動を前進させるために、今後、国内外の市民運動の経験に学んでいきましょう。

5. 市民の課題解決のために

・多くの人が自己責任論にとらわれ、孤立化しています。各々抱えている悩みは深刻です。その人たちとどう結びつくことができるかが課題です。

・様々な課題解決に取り組んでいる個人や団体との交流、連携をひろげ、ともに解決に向けて力をあわせませす

以上